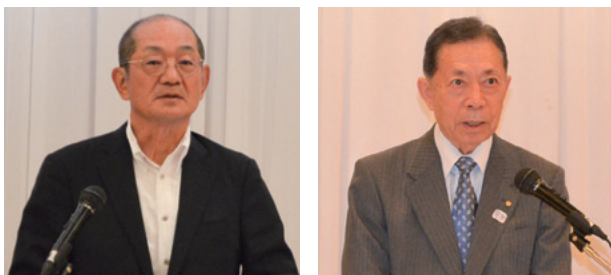




〔東北・北海道ブロック会長会議全景〕

6月14日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、東北・北海道ブロックの中央会会長が一同に会する東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会会長会議が開催されました。

本会からは、藤澤会長をはじめ、小玉副会長、平澤副会長、加藤副会長、佐藤専務理事が出席し、会議には全国中小企業団体中央会の大村会長にもご臨席いただきました。



〔挨拶する藤澤会長(左)と大村会長(右)〕

議事では、藤澤会長を議長に第70回中小企業団体全国大会提出要望事項について審議し、各道県から提出された要望案83項目(重点要望については下記参照)を東北・北海道ブロックとして提出することが決議されました。

次いで、全国中央会の中澤常務理事より中小企業と組合等を取り巻く諸情勢について報告がなされた後、各道県の会長による意見交換が行われました。

各会長からは「地方は都市圏に比べて生産性がまだまだ低い。しかしながら、新たな産業の創出に取り組むことで伸び代は大いにあると感じている。一方、特に深刻なのが事業承継であり、今、何が求められるのかを真剣に検討し課題を共有していきたい」といった話があるなど、各道県とも事業承継を大きな課題と捉えていることが伺えました。

このことについて藤澤会長は「環境を良くしないことには事業承継は進まない。働く環境はもとより、財政面など、様々な角度から中小企業が事業承継できるようバックアップしていかなくてはならない。後継者にとって憂慮すべき事態を軽減するために事業承継に関する融資制度の創設をお願いしていきたい」と発言しました。

なお、全国の各ブロックから提出される要望事項については、全国中央会が取り纏め、9月12日に開催される全国大会において上程される予定です。

第70回中小企業団体全国大会 東北・北海道ブロック重点要望

特別要望	○東日本大震災における復興財源の確保及び予算措置
〃	○風評被害対策、被災中小企業の自立支援策
総合	○地方創生交付金の拡充と恒久化
〃	○国際リニアコライダーの誘致の早期決定
〃	○中小企業連携組織対策の拡充・強化
〃	○中小企業組合への優先発注及び官公需対策の推進
金融	○中小企業・小規模事業者の多様なニーズにあった各種金融支援策の継続・拡充
〃	○中小企業向け金融機能の維持・制度拡大
〃	○事業承継に関する融資制度の創設について
税制	○中小企業関連税制について
〃	○消費税関連について
商業	○中小商業の活性化支援の継続・拡充等
〃	○インバウンド需要の獲得に向けた商店街の支援
〃	○まちづくりの推進、中心市街地の再生支援
〃	○中小流通対策の強化
〃	○中小観光産業への支援策強化
労働	○働き方改革の議論の慎重な検討
〃	○地域中小企業・小規模事業者の人材確保・定着支援の強化
〃	○厚生労働省の労働関係助成対象の中小企業者に中小企業組合を追加
〃	○外国人技能実習制度について
工業	○ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金の継続